

多文化共生に開かれた港まち神戸のゲートウェイ アジアパーク創生事業を推進しています！

シンポジウム「海・山・港のある街 神戸、その新たな姿

～コリアン・アジアンのテーマパークをどのように創るのか」開催

— 来場・ウェブ視聴など540名が参加して開催 —

本会議所では7月3日、駐神戸韓国総領事館（朴起準総領事）と共催し、シンポジウム「海・山・港のある街 神戸、その新たな姿～コリアン・アジアンのテーマパークをどのように創るのか～」と題したシンポジウムをラッセホール（神戸市中央区）で開催しました。

今回のシンポジウムは2019年6月の「KOBE City 型アジアパークの創生に向けて」に続く第2弾として開催しました。本来、昨年6月に予定していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大のため1年延期しての開催となりました。

シンポジウムには、兵庫県、神戸市、駐大阪中国総領事館、日韓親善兵庫県議連、日韓友好神戸市議連、神戸商議所、在日インド商議所、(一社)神戸中華総商会、民団兵庫県本部、兵庫県日韓親善協会、神戸新聞など幅広い後援協力を得て開催しました。

シンポジウムは新型コロナ感染防止の観点から来場者を90名に限定、ライブ視聴450名含めて全体で約540名が参加しました。

シンポジウム当日は、朴起準総領事が主催挨拶を行った後、基調講演1「国際港湾都市・神戸の魅力的な都市空間の創造」と題して大阪市立大学大学院工学研究科・嘉名光市教授が行い、続いて「アメリカにおける多文化共生都市の誕生と進化～なぜポートランド市はみんなが住みたい街になったのか～」と題した基調講演2を立正大学経営学部・畢滔滔教授が行いました。続いてパネルディスカッションを、吉田謙治神戸市会

議員（日韓友好神戸市議連会長）、内海芳宏内閣府地域活性化伝道師、西島陽子新開地まちづくりNPO広報ディレクター、崔相鐵関西大商学部教授（本会戦略研究委員）、西村順二甲南大経営学部教授（同委員）、高龍弘副会長（同委員長、進行）のパネリストで進めるなど、全体を通じて国際港湾都市・神戸の魅力的な創造と今後のビジョン、外国都市の多文化共生推進・ブランディング事例等を学ぶと共に、アジアパーク創生事業が地域経済の発展、活気と魅力ある神戸の街づくり等につながることを全体で共有し、さらに今後のアジアパーク事業推進に向けて大きな成果を得るものとなりました。

シンポの最後にゲストスピーチを久利計一・KOBE三宮・ひと街づくり協議会長（三宮センター街2丁目商店街振興組合理事長）から頂戴し、続いて趙珉一会長が閉会辞を行い「神戸港は1868年の開港以来、多様なヒト・モノ・情報などを積極的に取り入れ発展してきました。その歴史と、多くのアジア系外国住民の存在、そして多文化共生という時代の趨勢も踏まえて、私たちはアジアパークの創生を数年前から進めてきました。アジアパークは、神戸の街がもつ歴史や開放性・多様性を強みに、多文化共生とインバウンドの連携による観光需要を創造し、また大きく成長するアジアの活力を取り込み神戸市が一層発展するためにも必要だと考えます。壮大な構想ですが、そのゲートはきっと開く事ができるものと考えております。引き続き皆様方のご関心とご支援をお願い申し上げます」と述べました。

【アジアパーク基本構想報告書】

完成しました

本会議所では、この間アジアパーク構想のグランドデザイン作業を進めてきましたが、この度、初期段階となる「アジアパーク基本構想報告書」が完成しました。

報告書は二部構成で、一部は【アジアパーク基本構想】で、①アジアパーク（AP）とは何か、②APから広がるまち機能、③なぜ神戸にAPか、④APの段階的整備イメージ、⑤APのターゲットなど、二部は【AP構想フィジビリティスタディ（事業化に向けた実行可能性・採算性等の調査）】で、①機能構成検討スタディ、②先行事例からの事業可能性と課題抽出、③神戸市内の観光施設・エリアの事例からの考察、④開発段階・施設別の事業性評価と波及効果など構成されています。

本会議所ではこの報告書を基に、今後はAPの立地選定と基本計画の策定、またSNS等を活用した事業家、さらに組織・運営体制の確立等を進めていきます。

【アジアパーク学生アイデアコンペ】

11チームが応募、10/2 最終審査

アジアパーク創生推進委員会（本会議所内）では、アジアパーク構想に対して、大学生の若い発想と創造性に優れたアイデアを募り、神戸経済と地域社会に関心を持って頂くとともに、学生の研究能力向上を図る事を目的に「アイデア提案コンテスト」（特別後援：駐神戸韓国総領事館、後援：兵庫県、神戸市）を進めています。

同コンテストには11チーム（ゼミ）がエントリーし、9月末の第1次審査（書面）で、5チームが決勝（最終審査）に進みました。

10月2日の最終審査では、①新規性・独創性、②社会的インパクト、社会的課題への対応、③地域コミュニティ性、④提出書類の分かり易さ、理論的説明度合い、根拠データ有無などで審査します。コンペの最優秀チームには賞金20万円、優秀賞10万円、準優秀賞7万円や特別賞を進呈する事になっています。

－兵庫青商からのご案内－

第9回 チャリティーゴルフコンペ

兵庫青商（金優珠会長）では、第9回目となるチャリティーゴルフコンペを下記の通り開催します。皆様のエントリーをお待ち申し上げます。

- 日 時：10/27（水） ＊3コーススタート
 - 場 所：関西クラシックゴルフ倶楽部（三木市吉川町）
 - 後 援：民団兵庫本部、本会議所、青商連合会
 - 協 賛：近畿産業信組、SBJ銀行、神戸ポートピアホテル、他
 - 参加費：【プレー費】15,000円（キャディー付）
11,000円（キャディー無）
【参加費】10,000円（チャリティー、賞品代含）
 - 参加数：50組・200名
 - 寄 付：社会福祉法人愛神愛隣舎、他
 - 備 考：新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、表彰式・懇親会は行わず、後日、成績表・入賞品等を発送致します。
- 【お問合せ・お申込み】 兵庫青商
TEL：078-646-8066 E-mail:hyogo@seisyou.com

－飲食店の皆様へ新型コロナ対策応援事業－

がんばるお店・安全安心PR応援補助金

- 目 的：新型コロナ対策適正店認証ステッカーの交付を受けた飲食店が行うコロナ感染防止対策を踏まえた安全安心PR等による事業継続の取組支援。
 - 対 象 者：以下を満たす事業者
 - ①県内で飲食店・喫茶店を営む法人・個人
※テイクアウト・デリバリー専門店を除く
 - ②新型コロナ適正店認証ステッカー交付済み店
 - ③マスク着用徹底啓発資材の提示店
 - 期 間：8/30～11/30
※予算枠に達し次第終了。
 - 対象経費：①安全安心をPRする販売促進費
－広告費、印刷費、外注費、リース料等
②感染防止対策設備・備品導入費
－店舗改装費、設備備品購入費、消耗品費等
 - 対象期間：7/1～10/31までの支払分
 - 補助金額：1店舗あたり5万円～10万円
- 【お問合せ・お申込み】
がんばるお店安全安心PR応援事業補助金事務局
TEL：078-739-1761

法律・税務・経営・建築・労務管理等『無料相談窓口』

～各分野の専門家・プロフェッショナルがサポートします～

相談料
無料

長引くコロナ禍によって悪化する経営・雇用問題をはじめ、日々大きく変化する現代社会にあって、様々な問題・悩み事・揉め事はつきません・・・。

本会議所の専門家委員会（金成男委員長）では、各分野でご活躍の同胞専門家のご協力の下、「無料相談窓口」を開催し、幅広い案件にハイレベルなサポート活動をしています。是非ご利用下さい。

- 専門家：弁護士、税理士、司法書士、行政書士、一級建築士、社会保険労務士、中小企業診断士、他
- 相談料：無料
- 備 考：国籍は問いません。事前にご連絡下さい。

○相談内容

- ・法律問題全般
－建築・不動産紛争、遺言・相続、離婚・DV、倒産・債務整理・債権回収、交通事故、人権、他
- ・税務・経営問題全般
－法人・個人等税務業務、記帳代行、会計指導、経営相談、相続対策、他
- ・不動産登記、商業・法人登記、成年後見、国籍変更、入管関連の書類作成、各種許認可権の取得業務、他
- ・労働・社会保険手続、労務相談・年金問題全般、他

【お問合せ】 兵庫韓商

TEL：078-646-9611 E-mail:hyogo:kccj.org

食塩と水から生成された人と環境に優しい抗菌水

会員限定

除菌・洗浄・消臭等に優れた「食塩電解イオン水」を無料提供します！

■高い「安心」と「安全性」

○水と食塩から生成し、またpH値が中性領域なので安全性が高く、「人体に影響なし」との検証済なので安心です。

■15秒以内に抗菌・抗ウイルス力発揮

○アルコール、エタノール等と比較して抗菌力・抗ウイルス力に優れています。

■洗浄・除菌など広範囲な「汎用性」

○濃度も調整できるので、手指や調理機材の洗浄・除菌、食材の洗浄など用途によって幅広く利できます。

■人と環境に優しく「経済的」

○中性領域なので手荒れも少なく、また動物や食物等への影響の心配もありません。

■ウイルス試験、抗菌力試験等に合格

○日本食品分析センターの分析において、【ウイルス不活化試験】【抗菌力試験】【皮膚刺激性試験】【経口毒性試験】に合格しています。（2017年）

【お問合せ・お申込み】 兵庫韓商事務局

TEL(078)646-9611 E-mail:hyogo@kccj.org